

精神保健ソーシャルワーク実習評価ルーブリック

評価項目	観点	A (23点)	B (21点)	C (16点)	D (1つでもあてはまれば不合格)
<p>1. 精神保健ソーシャルワーク実習を通して、精神保健福祉士としてのソーシャルに係る専門的知識と技術の理解に基づき精神保健福祉現場での試行と省察の反復により実践的な技術等を体得する。</p>	<p>実習を通して実践的な技術等を体得できているか。</p>	<p>実習を通して実践的な技術等を十分に体得できている。</p>	<p>実習を通して実践的な技術等を一部問題はあつたもののほとんど問題なく体得できている。</p>	<p>実習を通して実践的な技術等がほとんどの部分で体得できていない。</p>	<p>実習を通して実践的な技術等が全く体得できていない。</p>
<p>2. 精神疾患や精神障害、メンタルヘルスの課題をもつ人びとのおかれている現状に関する知識をもとに、その生活実態や生活上の課題について精神保健ソーシャルワーク実習を行う実習先において調査し具体的に把握する。</p>	<p>精神疾患をもつ人びとの課題を実習先において調査・把握し理解できているか。</p>	<p>精神疾患をもつ人びとの課題を実習先において調査・把握し十分に理解できている。</p>	<p>精神疾患をもつ人びとの課題を実習先において調査・把握し一部問題はあつたもののほとんど問題なく理解できている。</p>	<p>精神疾患をもつ人びとの課題を実習先において調査・把握できおらず、ほとんどの部分で理解できていない。</p>	<p>精神疾患をもつ人びとの課題を実習先において調査・把握できおらず、理解もできていない。</p>
<p>3. 実習指導者からのスーパービジョンを受け、精神保健福祉士として求められる資質、技能、倫理、自己に求められる課題把握等、総合的に対応できる能力を習得する。</p>	<p>実習指導者からの指導を受け、総合的に対応できる能力を習得できているか。</p>	<p>実習指導者からの指導を受け、総合的に対応できる能力を十分に習得できている。</p>	<p>実習指導者からの指導を受け、総合的に対応できる能力を一部問題はあつたもののほとんど問題なく習得できている。</p>	<p>実習指導者からの指導を受け、総合的に対応できる能力をほとんどの部分で習得できていない。</p>	<p>実習指導者からの指導を受け、総合的に対応できる能力を全く習得できていない。</p>
<p>4. 総合的かつ包括的な地域生活支援と関連分野の専門職との連携のあり方及びその具体的内容を実践的に理解する。</p>	<p>地域生活支援と多職種連携のあり方を実践的に理解できているか。</p>	<p>地域生活支援と多職種連携のあり方を十分に実践的に理解できている。</p>	<p>地域生活支援と多職種連携のあり方を一部問題はあつたもののほとんど問題なく実践的に理解できている。</p>	<p>地域生活支援と多職種連携のあり方をほとんどの部分で実践的に理解できていない。</p>	<p>地域生活支援と多職種連携のあり方を全く実践的に理解できていない。</p>